

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行います。
受講希望者は、下記の連絡先までお問い合わせください。

記

講師: 医療法人 東京堂 港町歯科クリニック(秋田県)
佐藤 暢也 先生

演題: 歯内療法は次世代の新パラダイムへと向かう

日時: 令和4年3月10日(木)17:00~19:00

場所: Zoomによる遠隔講義

抄録: 演者が大学で学びを終え、歯科臨床に取り組み始めたのが1980年代後半、昭和の終盤でした。元号が平成となり、1990年代から歯内療法の世界は、大きく動き出し、数々のパラダイムシフトが生まれました。令和の今、およそ30年超の年月を経て、そうしたシフティングがほぼ完了し、現代のパラダイムとして整理されてきました。演者は、NiTi ファイル、EMR、EMR と連動するモーター、マイクロスコープ、ウルトラソニックとサブソニック、MTA を日常的に使用し、CT ガイデッドサージェリーも行っています。本講義では、開業医の立場で、歯内療法の本質を究め、実践してきた臨床と、近未来の新パラダイムに思いを巡らせたお話をします。

連絡先: 川島 伸之 (歯髓生物学分野 内線 5494)

e-mail: kawashima.n.endo@tmd.ac.jp